

四年生の漢字(書き1) 名前)

)

ほくじょうからながめるけしきはすばらしい。

とつきゅうでんしやがはしる。

せいりゅうのしゅういに、

なのはながさいている。

バスでいまであいけんとさんぽする。

ひこうきからふるいたてものがみえる。

おっととさんぽではくぶつかんくいく。

みちのりようがわにがいとうをならべる。

四年生の漢字（書き2） 名前（ ）

けがをして、ないているていがくねんを

しょうどくし、ほうたいをまいた。

あんないがかりなのでさくや

いんさつしたプリントをおった。

とくてんばんにかみをはりつける。

れんらくとせつめいをする。

かんきやくせきでしようりをねがい

はたをふる。

たたかいにさんかする。

四年生の漢字(書き3) 名前)

(

じどうかいふくかいちようにりっしうほする。

そつぎようのもくひようは、

うちゅうひこうしになることである。

せつきよくてきにどりよくする。

ふあんはあったが、れいせいにくうどうする。

くろうをともし、なかよしになった。

しんねんとゆうきをもつ。

きぼうをもってしゅっしうする。